# 東浦町企業ヒアリング調査 開催記録

## 1. 開催概要

東浦町の第6次総合計画の基本構想及び基本計画の参考意見とするとともに、今後の「協働のまちづくり」と産業の発展について、町政に対する意向や要望、行政との連携・協働の方向性を把握することを目的として 実施。

日にち	平成 29 年 10 月 18 日(水)		平成 29 年 12 月 20 日(水)	平成 29 年 12 月 22 日(金)
時間	10:00	13:30	11:00	13:30
企業名	関建築株式会社	東浦土建株式会社	イオンモール東浦	JA あいち知多 東浦支店
場所	各企業所在地			
調査方法	調査シートを事前送付・記載内容を基にヒアリング実施			
	※下記企業等についてはヒアリングシートの回収のみ実施。			
	・(有)鈴木モータース・東浦町商工会・大府青年会議所			

## 2. 意見の内容

## (1) 東浦町のまちづくりの課題、対応策

分類課題	対応策
[17件] 域が少ない。	<ul> <li>● 市街と工場を分けた方が、住んでる人が住みやすい。</li> <li>● 町中にある工場は出にくい。人口の棲み分けが必要。</li> <li>● 働き場ができれば、人も来る。空き家対策や区画整理も含めてまちづくりをしてほしい。</li> <li>● 市街地の中の田んぼにも税金上げてどいてもらう。それぐらいのことをして人の受け皿を作らなければ、人が減る。名古屋や刈谷にも通えて、東浦自体にも工場が増えれば人は来る。今は他所からきた人が土地を買えない。</li> <li>● 工業エリアの拡充</li> <li>● 住居系でも、森岡は昔山や林、田んぼだけだったのに、健康の森によるイメージアップや区画整理で発展した。乱開発はよくないが、市街化区域と呼ばれる地域が変わっていない。道路整備も無駄なものという思われがちだが、日進などは道路を作ります。</li> </ul>

#### もっと力を入れるほうが良い。 東浦は武豊線が少し弱いかもしれな いが、他の発展した地域は区画整理 や道路の整備で発展している。やる べきところと守るべきところをしっ かりとして開発すべき。 新たな場所での商業開発(大府刈谷) 線沿いの開発) インフラが充実していない ● インフラ整備が足りない。せっかく インフラ整備について 道路整備がぜんぜん進んでいない。 インターができても、もともとの市 [8件] 旧道もなんとかしないと、バイパス 街地(東側)とつながっていなけれ ば、発展しない。東西南北の主要道 も途中で終わっている。 人が集まらない原因の一つは、一番 路、核となる道路の整備が必要。 は交通のアクセス面。車なければ電 ● 住宅地のインフラ整備としては、宅 車だが、30分に1本、夜はもっと減 地をもう少し整備してほしい。だい る。しかも遅延が多い。このあたり ぶきれいになっているが、もっと武 が改善して利便性が良くなれば人が 豊線を盛り上げたい。沿線だけで、 集まるのでは。 その他は工場が目立って住宅地が少 コミュニティバスはイオンまで来て ない。沿線沿いの賑わいが必要。 いるが本数が少なく、夜間営業時間 道路の拡幅、工業団地の開発着手 には運行していない。 インターチェンジへの道路の拡幅 (知多刈谷線) 企業が出ようとしているときに出る 企業誘致・産業発展につ 商店街の形成 有休が 100 ヘクタールある。もっと いて 場所がない。 ● 事業所の数は自然減。後継者がいな 増える。東浦で新規が二人程度とい [25件] い。半分以上が廃業。 う状況。 後継者不足について、対策は難しい。 定年退職して農業を継ぐ。 工業は最初に資本が必要になる。設 若い人でも農業に就く。 備がかかるので簡単に起業できな こうした人を増やさなければならな 11 11 核となる企業が少ない ● 農業に対する興味は多くはないがあ。 地元の商店の閉鎖など、徒歩圏内で るはず。サラリーマンが行き詰まっ 買い物ができなくなっている て起業したいという人もいる。それ 森岡や緒川はずいぶん変わったが、 で食っていけるかとなると不安・リ スクがある。豊田など町外から来る 他が変わっていない。バランスの取 れた変化になっていない。北の方は 人がいる。お手伝いをして成功して それなりに変わってきたが、エリア いる人もいる。 ● 情報発進は、成功事例を前面に押し によっては変化していない。 ・ 統計的な数字ではないが、全国的な 出して、こうできますと発信するし

流れで農業やっても利益がでない、

かない。

安定しないなどの理由で、農家の子┃● 商工会と連携したハローワークのよ

がサラリーマンになる。担い手不足。 人口減少がどうとかではないが、農 業人口減少は間違いない。

先祖からの農地を荒らさないために、生計のためではなく兼業で管理する人はいる。しかし、機械化をして大規模になっていこうという設備投資をするメリットはない。

JAは外国人を農業につける、橋渡 しをするなどはしている。面接をし て、斡旋している。そこはほとんど 知多半島に住んで組合員になってい る農家同士の紹介。

外国人を雇うことの弊害として、モノがなくなる、急に来なくなるといったリスクはある。きちんとした人を組織が選定して、お墨付きをして紹介しないリスクが多い。

- 求人を出しているが人が集まらない。一般社員やアルバイトで全体的に東浦町在住は少ない。大府や名古屋が多い印象。特に若年層の従業員やアルバイトが少なく、10~20代をメインに求人しているが、集まらない。
- 駅前の商業の発展については、建物を大きくして売り上げを伸ばしていく計画はあるが、競合他者もあるので、そちらに流れないかが心配。名古屋ではららぽーと、プライムツリーへの移動がある。同じ専門店テナントでそちらに出店があると、求人も集まらないのでそちらに流れてしまう。こうした流れはコントロールしづらい。学生や主婦を多く集められるとベスト。
- 近隣の大手企業への人材流出
- インターチェンジ近くの工業団地誘致
- 地域資源への対応(掘り起こしが不 十分)
- 新規に町内で起業する若者が少ない
- 大型店はあるが駅周辺の地域が活性

うな施設の整備。

- 地域資源の開発、及び活用
- 若者が起業しやすく、魅力的に感じるまちになってほしい。
- 各駅前、366号線付近に歩いて回れる施設が必要。

	化していない <ul><li>366号の主要道路に沿いにお店がない</li><li>景観を気にしすぎてまちの賑わいがあるように感じない</li></ul>		
総合計画について		•	課題をを克服しようとする意思を持
[1件]			った行政

## (2) 東浦町の強み・弱み

分類	強み・メリット	弱み・デメリット
区画整理について [3件]		<ul><li>土地が安いとはいえ、もともと買える土地がない。強みにならない。</li><li>旧郷の中の道の狭さ、空き家の多さ</li><li>まとまった土地の確保が難しい</li></ul>
インフラ整備について		● 町内インフラが弱い(道路の拡幅、
[1件] 東浦町の立地について	<ul><li>● 今はジャパンディスプレイが少し元</li></ul>	歩道の整備など) ● 刈谷やセントレア、各港といった重
	浦に宿泊できる場所がないという話も聞いた。核になるホール、商業施設、ホテルなどが必要。企業を呼び込むなら、市街地にビジネスマンが泊まれる施設が必要。名古屋エリアや県内だと日帰りもできる。  ◆ 名古屋に30分以内	国の人は来ないだろう。 <ul><li>安定していて収入の多い製造業が強いので、そっちに人が集まって、賃金の安いサービスに人が集まらない。</li><li>衣浦湾の堤防付近は土地が低く浸水</li></ul>
	<ul> <li>トヨタ関連企業が集積する</li> <li>刈谷に近い</li> <li>知多半島にセントレアがある</li> <li>名古屋港、衣浦港に近い</li> <li>近郊(刈谷・大府)より土地の値が安い</li> <li>通勤エリアであること</li> <li>地理的条件にも今ならまだ人口を増やせるポテンシャルがあるので、今ががんばる時期。</li> <li>東浦町の位置づけとして、豊田系に勤務する人が多いが、工場が嫌になった人に向けた発信はあると思う。</li> </ul>	の恐れがあるので事業の計画を立てにくい。 <ul> <li>地域によっては土地の値段が半田市に比べると高いので立地のいい場所にはお金がかかる。</li> </ul>
	<ul> <li>名古屋に近いのも魅力。田舎も魅力だが、都会に近いというのもウリになる。</li> <li>若い人にとって都市部に近いというのは重要。週末農業、住んでるところが農業ということになれば、東浦は呼び込むメリットになる。</li> <li>トヨタ系のグループ会社や従業員が多く住んでいるので、収入所得もあるので、売り上げの伸びしろがある。</li> <li>名古屋から比較的近いため、事業は</li> </ul>	

	取り組みやすい	
	● 土地も刈谷、大府と比べ比較的安価	
	(公共交通機関はJR利用となり従業	
	員確保は地域が限定される。車の場	
	合は、比較的広範囲となる)	
企業誘致・産業発展につ	● 農産地のブランド、生産地として名	● 東浦町の農業は、知多半島の中では
いて	が通っている	特長があるとはいえない。三河の方
[6件]		が農業としては進んでいる。
		<ul><li>ぶどうやイチゴは有名なので、そこ</li></ul>
		でということや土台、基盤がある。
		ブドウやイチゴには組合があるの
		で、しっかりと教えてもらえるいう
		イメージがある。
		<ul><li>若い人の中にネットワークやコミュ</li></ul>
		ニティとして、作物別に若い人が集
		まってというのも、限定的にあるこ
		とはある。農業青年部の交流会で情
		報交換など。ただ、作物はバラバラ
		なので、技術向上などの情報交換は
		していない。20~30代くらいが多い。
		● 人が集まらない、職安が、半田、刈
		谷と遠く人を確保するのに不便。
		● 働き方改革により、町内の就業希望
		者、パート、高齢者等を活用する窓
		口が町内に必要。

# (3) 行政との協働、連携に望むこと

	が動い建物に至り 行政とともに取り組みた	取り組みを進めるにあたっ	企業誘致を進める上でのポ
分類	い・拡充したい活動	て望むこと・必要な支援	イント・留意点
区画整理につい	● 空き家対策	● 調整区域が多い(宅地・	
て	● 区画整理	土地の売りが少ない)	
[4件]		● 都市計画の見直し	
インフラ整備に			● インフラ整備を無駄な
ついて			ものと考えないこと
[1件]			
協働について	● Win-winの関係	● ある意味田舎なので、他	<ul><li>成功からきっかけにな</li></ul>
[31件]	● 住民は地元企業が何を	の市町よりは協働がで	るので、成功を押し出す
	やっているかを知らな	きている。コミュニティ	のと、名産は地元の人も
	いことが多い。東浦町商	も含めて。入ってくる人	知らない人が多い。そう
	工会で地区ごとに地区	が少ない分だけ、なおの	いうところへの発信も
	役員をやっていたとき、	こと。協働は機能してい	必要。
	東浦町に大企業が何社	<b>る。</b>	
	かあるが、地元との交流		
	がまったくない。もっと	کے	
	企業と地元の交流が進		
	むと良いと思う。何かあ		
	った方がいいと思うが、	頼みはコストがかかり	
	義務的なものになると	すぎるし、住民の主体性	
	厳しいので、楽しいもの	も必要だとは思うが、ボ	
	にしたい。	トムアップはまとまら	
	● 地域と企業のつながり	なかったり、時間がかか	
	をつくるには、企業が少	ったり、協働の意識を住	
	し善意でなにかやって	民に広げるプロセスに	
	も裏目に出ることもあ	時間やコストがかかり、	
	るが、楽しそうだな、と	かえって遠回りになる	
	いう何かあれば良い。行	0	
	政はきっかけづくりを	と、行政がやることを決	
	してほしい。	めて、ここからは住民が	
	<ul><li>JAと行政との連携は</li></ul>	やってほしいと切り捨	
	必要だと考えているし、	てる方が良いのでは。	
	リタイア組をどんどん	● 協働は住民に認知度が	
	東浦で農業を進める発	ない。コミュニティも毎	
	信をしていきたい。行政	回同じ人ががんばって	
	との連携協働につなが	いる。他の人は受けてく	
	る。	れない。特定の人に負担	
	<ul><li>リタイア組に限らずサ</li></ul>	が集中する。結果、なか	
	ラリーマンにも興味が	なか成果に表れずに、が	

- わくような発信をして、 東浦の農業に興味を持 った人に応えるしっか りとしたメニューが必 要。ターゲットは、サラ リーマン、リタイア組な ど全世代。将来のことを 考えると若い人に入っ てもらって長くやって ほしい。
- JAとして、学校とのつ ながりは、食と農という ことで、道具作りなどを 行っている。今は、ジャ ンボカボチャの学校対 抗をやっている。幼稚園 で玉ねぎ収穫もある。最 近は学校の方が教育で┃● 手一杯で、教師によって は授業がタイトで手が 回らないということが 増えている。昔はもっと 多くて、校庭に田んぼが あったりもした。学校と の関わりについて、方針 というよりは教師個人 大きい。
- 農業と福祉(障がい者、 高齢者) との関係につい て、ジャンボカボチャ は、学校の特殊支援学級 でやっている。農業は体 を動かすので、身障者は 少々リスクがある。新規 ● 行政との関わりかたは、 でキノコ類をやってい る農家で考えている人 はいるよう。
- コミュニティ施設、事業 の誘致は、コミュニティ スペースがあるが、やれ ることは限られている が、もっと、パスポート

- んばってる人が疲弊す る。協働が名前倒れにな る。
- 小学校や中学校のPTA も 地元の自営だからとい う理由でやったが、婦人 会でもなんでも特定の 人に集中しているし、成 果も上がっていない。
- 協働は思想としては良 いことだけど、たとえば 草刈りなども業者では なく住民でやろうとい う考えもある。しかし、 一度業者に渡したもの をまた住民の手でとい うのは難しい。
- 協働が歪んで伝わると、 草刈りやゴミ捨ては町 内の土建屋にボランテ ィアでやらせようなん て「命令」になる可能性 もある。協働はねじ曲が って使われることもあ るので、どうかと思う。 実現は悲観的。
- の想いにかかる部分が 中途半端に交流すると、 何か押しつけられるの では、と警戒することも ある。
  - 本当に協働を進めるべ きところか、行政が専門 でやるべきところか、整 理すべき。
    - 情報発信がメイン。いわ ゆる町おこしの中で、東 浦で農業やりませんか というメニューが作れ れば。メニューは、やは り成功事例押し出し。サ ポートがこれだけある とすることで、リスクに

の発効できるパスポー
トセンターなどがこの
ショッピングセンター
内でできれば利便性が
よくなる。行政の機能を
一緒にできればもっと
いいし、住民の活動の舞
台として利用できれば。

- 町内の企業のために人の雇用、就業関係の事業協力。
- 情報の公開
- 青少年健全育成
- 古くから守ってきた郷 土のおまつりが継続さ せること (子どもの頃から参加できる仕組み)
- 東浦町全体でのおまんとまつりの開催
- 大府東浦花火大会の継 続的な実現

- 対する不安をとってい くのが重要。体一つで来 てもらえれば、これだけ できますよ、と敷居を低 くしていくことが重要。
- 事業優先順位の公開
- 子どもたちの成長のつながる施設などの建設。
- まちが積極的におまつ りについてPR。
- 若者が何もないまちと 感じているのでお祭り を一大イベントにして ほしい。
- 町全体で大府東浦花火 大会に積極的に参画し てほしい。

## 企業誘致・産業発 展について [14件]

- 加工もできるといった 組み合わせができると いい。ブドウ組合では、 売れなかったものをゼ ュースにしたりという ことは組合独自でやっ ている。観光の中にどん どん農業が入り込み、地 域にも密接になればい い。ぶどう狩りは下火に なっている。東浦の中心 的な直売所も下火にな っている。そういう中 で、観光で葡萄狩りなの か一緒にやるのか、とい うこともある。
- 最近、郊外に出向いて、 日帰り旅行などが流行 っているので、東浦町全体でそういうことをや っていけば、まだ可能性

- 行政も、創業支援、後継 者育成もやっているが、 起業しようという環境 を育てないといけない。
- - 採用難人材不足が慢性 的に続いているので、求 職者に紹介してもらえ るようなことが可能で あれば。すでにハローワ ークなどでは紹介され ているが、追加で何かで きればと考えている。
  - 空き家、空き工場への積極的な誘致
  - 設備投資に対する補助

- 企業誘致としては、従業 員が定住できるように。 土地がない。住宅用地と しての売り地がない。地 方から従業員を採用し ている企業もあるが、そ の従業員に根付いても らえるように。
- これが大学分校やキャンパス誘致があるとありがたい。
- トヨタ系製造業が賃金 面でも強いので、そこを 誘致されると、人手不足 が加速する。企業の誘致 を主にするのではなく、 もっと共存できればい い。
- 企業立地に対する減税 措置
- 災害に強いまちづくり

	はあるのでは。 ● コミュニティ施設は、自 治体が主導して館内で イベントをするなど、も っと協働して魅力を高		
	めたい。今はそこまで何 かということはない。以 前いた九州では、週1で ゆるキャラなどのイベ ントをやっていた。ここ に出店しているので、こ		
	この特色、ここでしか体 験できないことなどを 出したい。だとするとイ ベント関連がよい。農産 物などを前面に PR して		
	行きたい。それで、他の ショッピングセンター や大高常滑などと差別 化が図りやすい。 ● 商店が集まる場所・商店		
総合計画につい て [1件]	街の活性化	<ul><li>子どもが生まれてから、 というつながりもできている。サポート的なところは良い。ただ、「子育て日本一」は夢で終わった。</li></ul>	

### (4) そのほか総合計画策定に際しての貴社からの提案、要望

分類	画策定に際しての責社からの提案、要望 提案・要望
区画整理について	● 地盤は低いので、リニアの土を受け入れて、地盤を強化してはどうか。
[6件]	● 津波が来て工場がやられても人が守れれば良い。かさ上げの土を受け入れできれ
	ば良い。
	● 漁業の町ではないので、海が見えなくてもよい。
	● 町長の掲げるコンパクトシティも、東浦はすでにコンパクトシティになってい
	る。形としてキレイではないので、市街地の中の田んぼなど、整理されていない
	し、駅前に賑わいがほしいが、コンパクトシティに近い。いずれにせよ、8割方、
	調整区域になっているので、もっと活かすべき。
	● 住宅地における工場など、混在しているため、用途区分がはっきりと出来るよう
	な支援
	<ul><li> ● 整備を通じて町としてはどこを宅地にすべきか将来を見据えて計画すべき。</li></ul>
インフラ整備について	● 半田街道のバイパス、駅前区画整理は早く通さないと、地域住民に任せていても
[2件]	反対派の声が大きい。
	● 道路はものすごく大切、ニーズを掘り起こすために土木がある。町長はニーズが
	あるから土木があると考える。東浦町の立地のポテンシャルがあれば、道路をつ
	くるべき。役に立つ道路になるはず。主要地域へのアクセスや内部の流通も。人
	を増やすには絶対に必要。(オフレコ部分です)
企業誘致・産業発展につ	<ul><li> ・ 旅行者は、体験型でなければ人は呼べない。</li></ul>
いて	● 借金返済として公共事業を絞ってきたので、公共事業をメインにやってきた企業
[4件]	は辛いはず。あまりそこを絞ると、他の市町から業者が入っていて東浦が沈んで
	しまう。
	● JAへの農業へのアピールとして、学校に教材提供しているが、小学校でやった
	というような小さい頃の体験を植えることで、将来の農につながるので、そこを
	伸ばしたい。学校への田植え体験のための田んぼの提供など。一番深いのはそう
	いうところから。新規起業も、小さい頃の体験がもとになっていることもある。
	東浦は果物が主なので、その点は多少やりやすい。ブドウやイチゴなどはとっつ
	きやすい。そこから始めてもらえれば。
	● 今後、東浦町としては、人口増は難しいが、働く場の提供が必要。都市近郊としては、八口増は難しいが、働く場の提供が必要。都市近郊としては、八口はは、「大口は気がないのなる。
	てはメリット。行政も情報発信は協力していく。住民は緑が多いのを重要視して
<b>公人司事について</b>	いる。農はそこを損なわないので、ぜひ推進していきたい
総合計画について	● 平成22年にすでに人口減少は予想できていなかったか?
[7件]	● 世の中は何もしなければ人口減になるが、何かすれば人口が増えるのでは。 ● 人口減いで、人の取り合いになる。原療し数点し伊吾、ウソツキし言われてもよ
	● 人口減少で、人の取り合いになる。医療と教育と保育。ウソツキと言われてもい いので、土きな夢を掲げてまたもないと
	いので、大きな夢を掲げてもらわないと。 ● 3年後に大府市を吸収します!くらいを。
	● 3年後に入村中を牧収しより!へらいを。 ● 起爆剤が一つあれば、人口増につながるはず。
	<ul><li>● 住みたい、働きたい東浦市に早くなって欲しい</li></ul>
	<ul><li> 合のうちに人を集めることをしなければ東浦町はやっていけない。東浦町は長く</li></ul>
	2 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
	続いてほしいので、いずれではなく今のうちにやってほしい。